

2021
月刊

すざかしどうぶつえん

12月号 No.248

12月の休園日: 6日(月)、13日(月)、20日(月)、27日(月)、
29日(水)、30日(木)、31日(金)



今月のイベント



【^{とうじ}冬至イベント】12月22日(水)

【メリー・クリスマスZOO】12月24日(金)・25日(土)・26日(日)

【^{えと}干支の引き継ぎ式】12月26日(日)

【動物園でハッピーニューイヤー】2022年1月1日(土)～3日(月)

※お正月の開園時間 午前10時～午後3時

二次元コードを読み取って「須坂市動物園」HPを見てね☆



★クリスマスといえば★

12月25日はクリスマス！クリスマスと聞いて思い浮かぶ動物といえばトナカイですよね。須坂市動物園では「元気(オス)」と「ベル(メス)」、そして2頭の子どもで小柄な「しなの(メス)」という3頭のトナカイを飼育しています。

さて、みなさんがトナカイ舎を見に行くと大人のトナカイにも白い大きなツノを持つ個体とツノがない個体が見られると思います。「ツノがあるトナカイがオスの元気かな？」と思う方もいるかもしれませんが、実は今ツノがあるのはメスのベルです。トナカイはシカの仲間です。唯一オスとメスどちらもツノが生えてきます。このツノはニホンジカと同じように毎年生え変わるのですが、オスとメスで抜ける時期が違い、オスのツノは秋～冬、メスの角は春先に抜け落ちます。クリスマスの時期に立派なツノがあるのはメスのトナカイなのです。

ツノがないトナカイはちょっとインパクトに欠けるかもしれませんが、裏を返すとなかなか見られない貴重な姿。クリスマスにはぜひトナカイたちに会いに来てください♪

飼育ふれあい係 笹田和樹



みんなからの年賀状
楽しみだな～

～動物たちに年賀状を送ろう～

受付期間: 12月15日(水)～2022年1月15日(土)
年賀状送付先: 〒382-0028 長野県須坂市臥竜2-4-8
須坂市動物園 ○○○(種名・愛称) 宛て



★冬至イベント★



1年が終わるなあと感じるイベントがやってきました！
 今年は12月22日(水)に開催いたします。『カピバラ温泉』は冬至仕様で『ゆず湯』になります。『動物ガイド』は冬至を絡めたガイドを行い、そして動物たちに『南瓜(かぼちゃ)』や『人参(にんじん)』のプレゼントをします！
 温泉に温まったり、ご飯で栄養をつけたりして、
 今年の冬も元気に過ごしてもらいたいと思います！



飼育ふれあい係 平野愛実

★「今年の干支は？来年は！？」★



年の始めはしっかり覚えていても、意外とその年の干支のことって半年もしないうちに忘れてしまいませんか。時折「ああ、今年は丑(ウシ)年だった」なんて思い返したり...そう、2021年は「丑年」でした！須坂市動物園ではウシの代役としてウシ科の動物のヤギ・トカラヤギ・バーバリーシープ合計8頭に新年の幕開けを託しました。特に昨年11月に生まれたトカラヤギの子どもたちは元気な成長ぶりを見せてくれました。「丑年」にはのんびりとしたウシの性格から【誠実さ】や【先を急がず一步一步着実に物事を進める】などいわれがあるようです。*1 反芻しながらのんびりと、しかし着実に食べたものを十分に自身に蓄えて力とするわけですからきっと体力や知識等々身に付く良い年だったはずです。みなさんはどんな事が身に付いた一年でしたでしょう。さて、来年の干支は「寅(トラ)」。「寅年」には【活動的】な意味があり、草木が生じる様や問題明瞭になる等動きのあることといわれがあるようです。当園ではトラを2頭飼育しています。オスとメスのきょうだいですが性格はだいぶ違います。2022年は2頭の【動き】に注目をして欲しいと思います。12月26日の「干支の引継ぎ式」ではウシ科の動物の今年一年間の様子、2頭のトラへの期待についてお伝えできたらと思っています。

飼育ふれあい係 笹井 恵



※1 はんすう

牛や羊などが1度のみ込んだ食べ物を胃から口の中に戻し、再び噛んでからまた飲み込むこと。草食性で複数の胃を持つ動物が行う。これにより、草を消化して栄養を得ることができる。



須坂市動物園で皆さまが安全で安心してお楽しみいただくために、新型コロナウイルス感染症の感染予防および拡大防止にご理解、ご協力をお願いいたします。詳細は須坂市動物園ホームページ【来園されるお客様へのお願い】をご覧ください。
 ※新型コロナウイルス感染拡大の状況により、イベント内容を縮小しています。



須坂市動物園／臥竜公園管理事務所
 TEL 026-245-1770 FAX 026-248-1793

